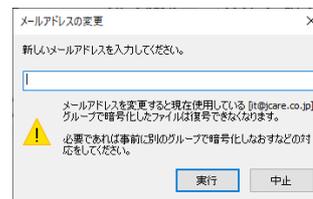


2) ユーザー情報 (U) →メールアドレスの変更

- ・登録してある自分のメールアドレスを変更します。



3) SP7 管理 (K) →サーバーから最新の情報を取得

- ・サーバーに登録されている SP7 に関連する最新の情報を取得し、画面表示に反映します。

4) SP7 管理 (K) →SP7 起動パスワード変更

- ・SP7 起動時のパスワードを変更します。



5) SP7 管理 (K) →SP7 起動認証 USB メモリー管理

- ・セキュリティ強化のため SP7 起動時に USB メモリーの装着を必須とする場合、ここで登録します。



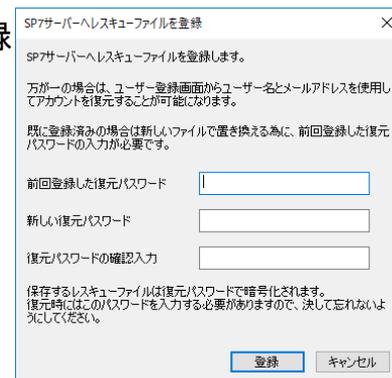
6) SP7 管理 (K) →SP7 起動 第 2 パスワード変更

- ・SP7 起動時の第 2 パスワードを変更します。
SP7 はここで登録した第 2 パスワードでも起動できます。
グループの詳細設定画面で、第 2 パスワードで起動した場合に表示しないグループを設定できます。



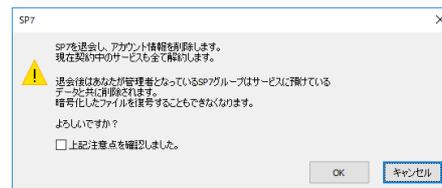
7) SP7 管理 (K) SP7→サーバーへレスキューファイルを登録

- ・故障などでパソコンを変更する場合に備え、SP7 サーバーへレスキューファイルを作成します。
ユーザー名とメールアドレスを使用してアカウントを復元することができます。



8) SP7 管理 (K) →SP7 から退会

- ・SP7 の利用を中止する場合に使用します。
再度使用する場合は、キーホルダーの登録から始める必要があります。



9) 閉じる (C)

- ・画面の表示を閉じます。SP7 はバックグラウンドで動作しています。

10) SP7 の終了 (X)

- ・ SP7 を終了します。

②表示 (V)

- ・ 画面の表示設定や通知事項の表示等を行います。

1) 名簿

- ・ 使用中の全ての SP7 グループでメンバーとなっているユーザーの一覧を表示します。
各ユーザーにラベルを付けラベル別に表示することも可能です。
また、ここで選択したユーザーだけのグループを作成することもできます。



2) 通知一覧

- ・ SP7 グループに招待されるなど、何か関係する事柄が発生した場合に内容が通知されます。



3) 未承認の SP7 グループ一覧

- ・ SP7 グループに招待されたとき表示されます。
承認（その SP7 グループのメンバーとなるかどうか）を行います。

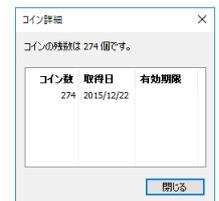


③コイン (C)

- ・ コインの残数と使用履歴の表示およびコインの追加処理等を行います。
コインは SP7 容量追加などを行うときに必要となります。

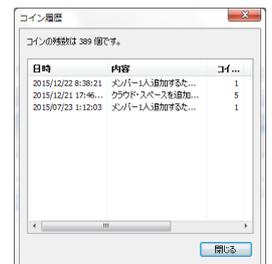
1) コインの情報表示

- ・ コインの残数、取得日、有効期限を表示します。



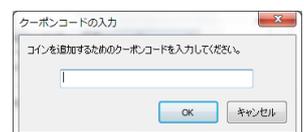
2) コインの利用履歴

- ・ コインの残数とコインの利用履歴が表示されます。



3) クーポンコードによるコインの追加

- ・ コイン購入手続き終了後に受け取ったクーポンコードを入力します。すぐに購入数が残数に加算されます。



4) コインの譲渡

- ・ユーザーを選択し、自分の所有するコインを譲渡することができます。

5) クーポンカード購入

- ・コイン追加用のクーポンカードの購入手続きを行うホームページを表示します。

④ヘルプ(H)

1) SP7 の紹介

- ・SP7 のダウンロードサイトが記載されたメーカーが起動されます。SP7 を紹介したい方への連絡にご利用下さい。

2) インストーラーのダウンロード

- ・最新版の SP7 のインストーラーをダウンロードします。

3) アップデートの確認

- ・SP7 のアップデートがあるかどうかのチェックを行います。
管理者権限の無いユーザーの場合、自動アップデート確認が行われませんので、ここで確認しアップデートを行って下さい。



4) バージョン情報(V)

- ・インストールされている SP7 のバージョンを表示します。



⑤名簿

- ・上記②の 1)と同様で、関係のあるユーザーの一覧を表示します。

⑥更新情報一覧

- ・上記②の 1)と同様で、通知事項の一覧を表示します。

⑦未承認の SP7 グループ一覧

- ・上記②の 4)と同様です。未承認の SP7 グループが無い場合はボタン操作はできません。

⑧ユーザー名

- ・上記①の 1)と同様で、ユーザー情報の確認・設定画面が表示されます。
- ・ユーザーサポート情報が一定以上登録されていればユーザー名に青の下線が表示されます。

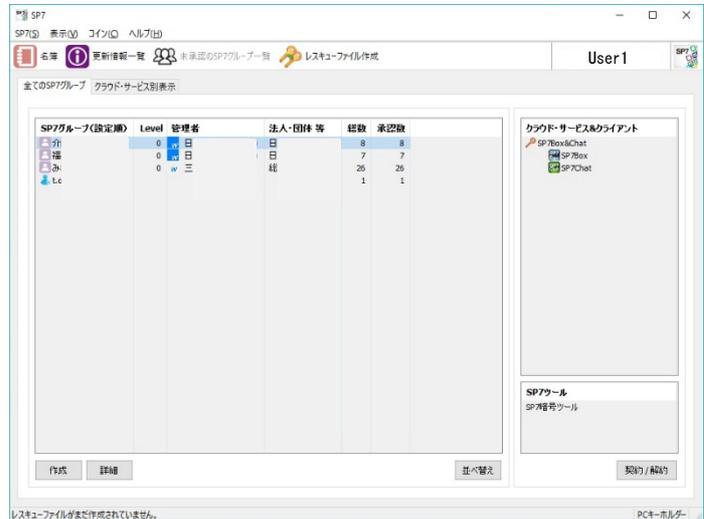
⑨バージョン情報の表示

- ・上記④の 4)と同様で、インストールされている SP7 のバージョンを表示します。

⑩SP7 グループ一覧

- ・使用できる PS7 グループの一覧が表示されます。

- ・メールアドレスグループは、同じメールアドレスで登録したユーザーの SP7 グループで、自動的に作成されます。
- ・ SP7 グループは、作成したユーザーが管理者となります。
- ・自分が管理者の SP7 グループの前には  が表示されます。
- ・一般のメンバーになっている SP7 グループの前には  が表示されます。
- ・準管理者になっている SP7 グループの前には  が表示されます。
- ・管理者名の左の ■ は、その管理者がユーザーサポート情報を一定以上登録している場合に表示されます。
 - ・ W は windows 版ユーザー
 - ・ iOS は iOS 版ユーザー
- ・ 総数はその SP7 グループに所属している全ユーザー数、承認数は、その中でその SP7 グループを「承認する」としたユーザー数です。

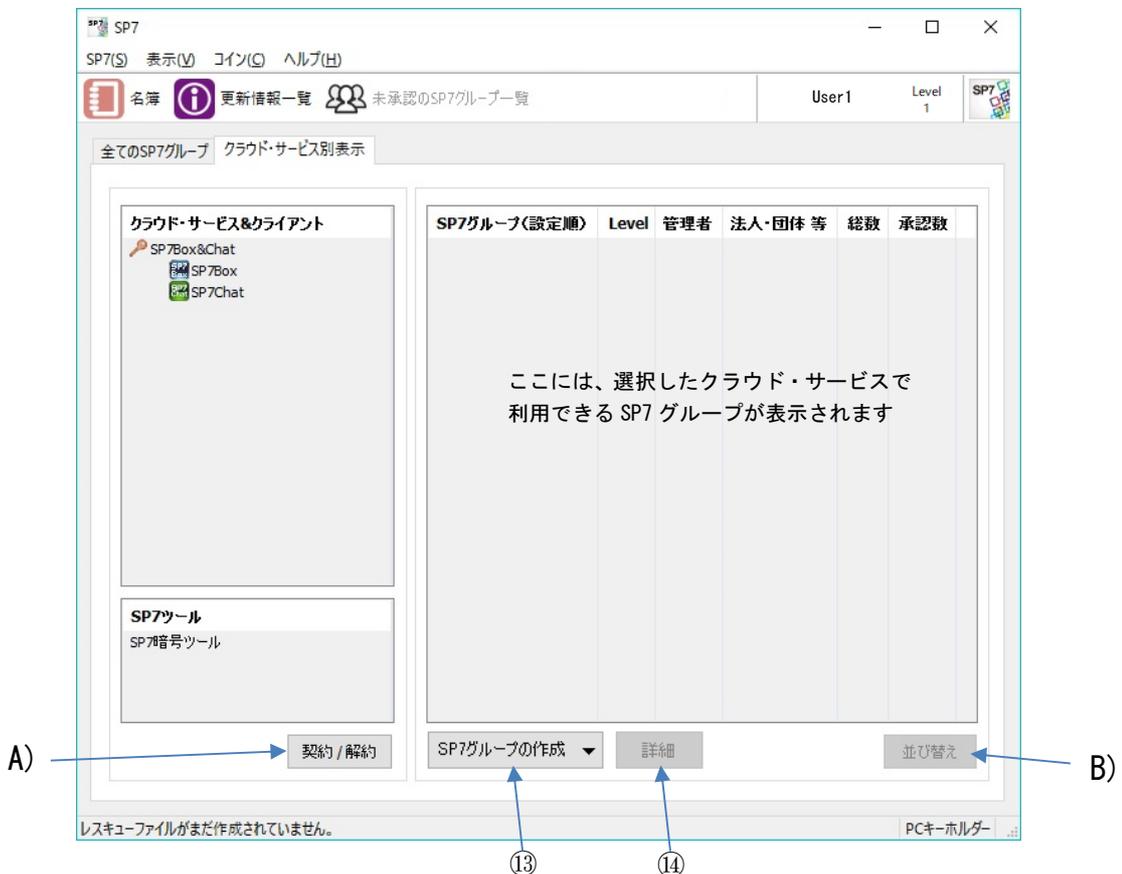


⑪ 並び替え

- ・ タイトル行をクリックすることで、表示順が入れ替わります。

⑫ クラウド・サービス別表示

- ・ 利用するクラウド・サービスについての表示・設定を行います。

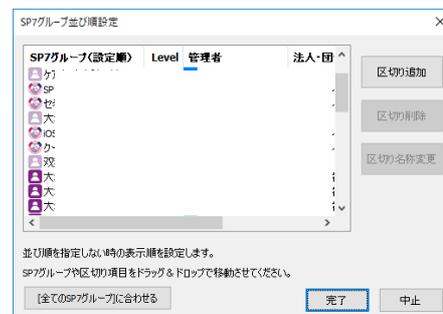


A) クラウド・サービスを追加(契約)又は削除(解約)します。

- ・ 上部(未契約クラウド・サービス)を選択するとサービスの追加となります。
- ・ 下部(契約済みクラウド・サービス)を選択するとサービスの解約になります。



B) 選択しているクラウド・サービスにおける SP7 グループの表示順を設定します。区切りの設定も可能です。



⑬作成

- ・ SP7 グループを作成する画面です。



⑭詳細

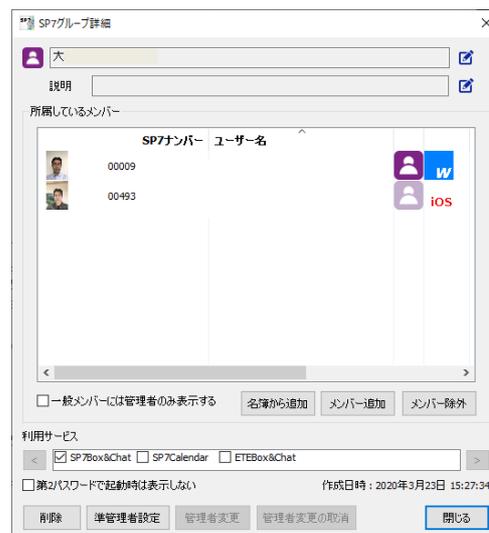
- ・ 自分が管理者となっている SP7 グループの場合、以下の作業を行います。

- ・ メンバーの追加・除外
- ・ SP7 グループの削除
- ・ SP7 グループ名の変更
- ・ 準管理者の設定
準管理者になるメンバーを設定します。準管理者になるとファイル削除などの権限が追加されます。

- ・ 管理者の変更

他のメンバーに管理者を変更します。管理者を依頼されたメンバーが承認するまでは、変更の取消が出来ます。

- ・ 第2パスワードで起動したときに表示するかどうかの設定
- ・ 管理者以外のメンバーを他のメンバーに隠すかどうかの設定
(隠す設定をしたグループへの書き込みは管理者だけが可能となります)
- ・ 利用するサービスの選択



- ・ 他ユーザーが管理者となっている SP7 グループの場合、以下の作業を行います。

- ・ SP7 グループからの脱退
- ・ SP7 グループの未承認
- ・ 管理者変更の確認

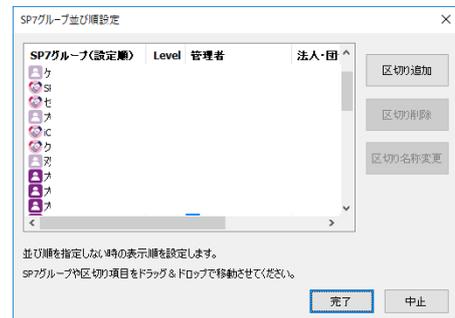


管理者ユーザーから管理者権限の譲渡依頼があった場合に承認します。

- ・ 第 2 パスワードで起動したときに表示するかどうかの設定

⑮並べ替え

- ・ 「全ての SP7 グループ」 タブで表示される SP7 グループの表示順の設定ができます。区切りの設定も可能です。



⑯契約/解約

- ・ 上記⑫の A) と同様です。クラウド・サービスを追加(契約)又は削除(解約)します。

⑰クラウド・サービス&クライアント

- ・ 選択している SP7 グループにおいて利用できるクラウド・サービスが表示されます。
- ・ ダブルクリックすると、クラウド・サービスが実行されます。

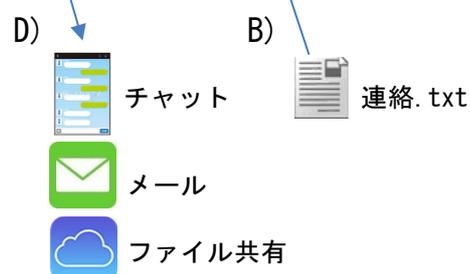
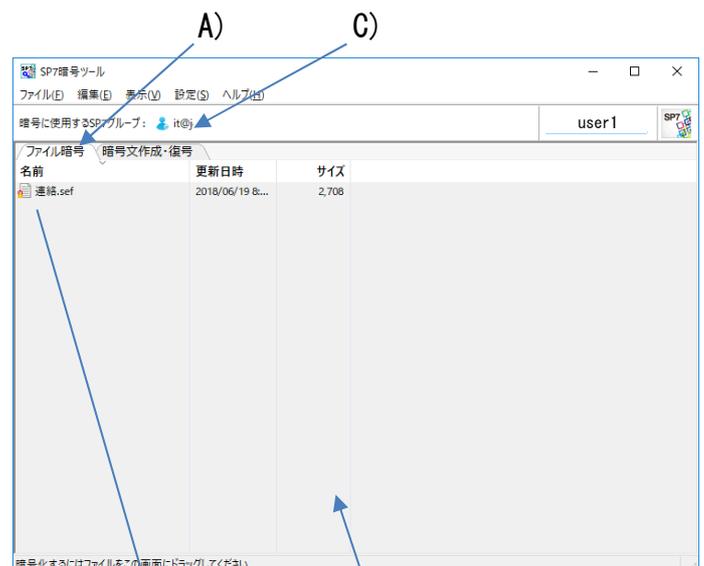
⑱SP7 ツール

- ・ ダブルクリックで、ツールが起動します。

SP7 暗号ツール・・・SP7 の暗号機能を利用し、既存ファイルやテキスト文の暗号化・復号ができます。作成された暗号文や暗号ファイルはメールなどの SNS ツールで送信できます。

1) ファイル暗号

- A) ファイル暗号タブをクリック
- B) 暗号化するファイルをドラッグ & ドロップで移動
- C) 暗号化に使用する鍵 (SP7 グループ) はクリックで変更可能
- D) 暗号化したファイルはチャット等の SNS ツールで送信可能
受信者は同じグループに属している場合のみ復号可能



2) 暗号文作成・復号

[暗号文を作成する場合]

- A) 暗号文作成・復号タブをクリック
- B) 暗号化する文章を入力
- C) 暗号化ボタンをクリック
(下部に暗号文が表示される)
- D) この暗号文をチャット等の SNS ツールにコピーし送信可能
- E) 暗号化に使用する鍵 (SP7 グループ) はクリックで変更可能

[暗号文を復号する場合]

- B) 暗号化された文字列をコピー
- C) 復号ボタンをクリック
(下部に原文が表示される)

[暗号文を QR コード化する場合]

- F) QR コード表示ボタンをクリック
すると QR コードが表示される
これはメール等で送信可能

[QR コードを読取る場合]

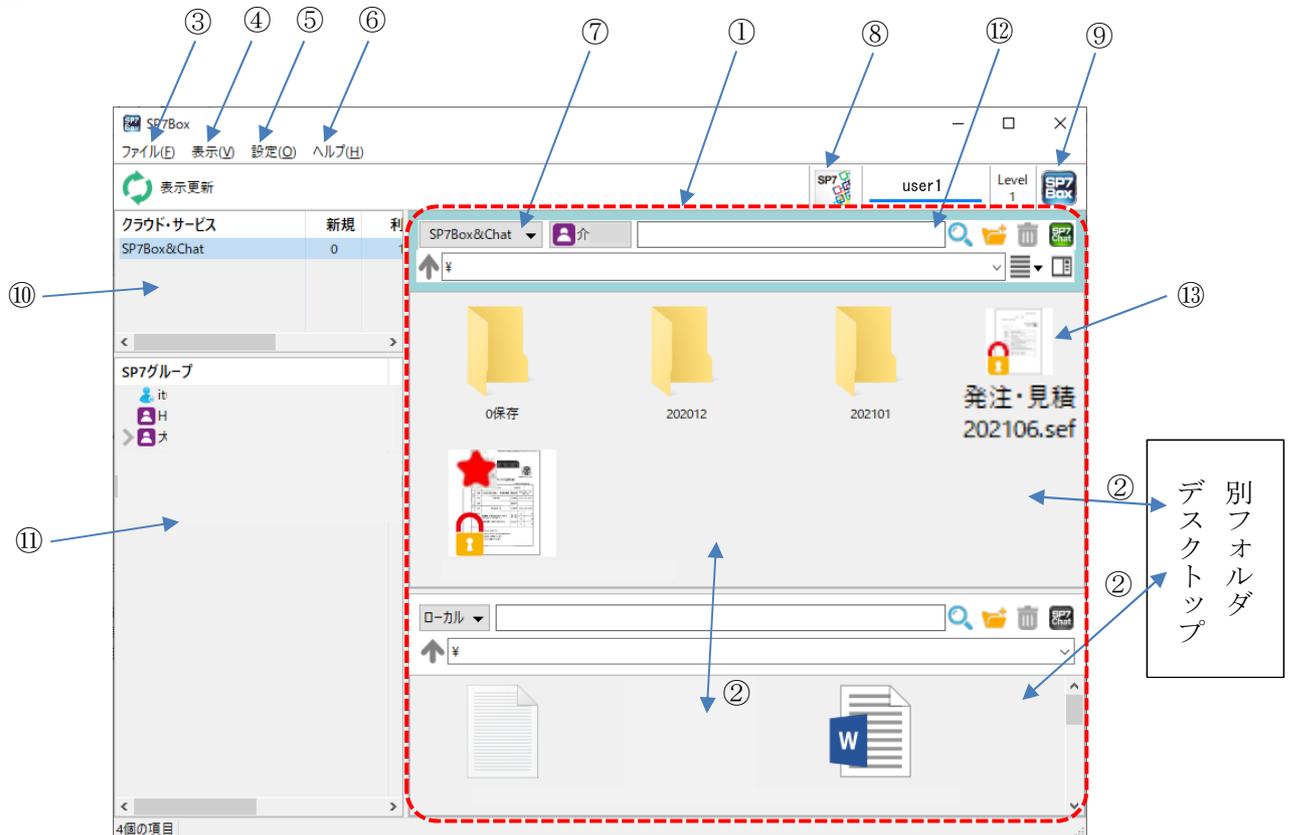
- G) QR コード読取ボタンをクリック
すると、画面に表示されている
QR コードを読込む

[文章を部分的に暗号化する場合]

- H) 暗号化する部分を選択し、暗号指定ボタンをクリック
- C) 暗号化ボタンをクリック

SP7Box は、様々なタイプのファイルをクラウド上の専用の領域に暗号化して保存し、セキュアな情報共有を行うツールです。
 同じ SP7 グループのメンバーは、誰でもどこからでも同じようにファイルを利用することができます。

(基本画面)



①SP7 グループ及びローカル(端末機器の内部領域)の内容表示欄

- ・ 使用可能な全ての SP7 グループとローカルから任意に選択した 2 箇所が表示されます。
- ・ 選択されているペインのタイトル部分が青枠で囲われます。このとき別の SP7 グループが左の一覧から選択されると、このペインが切り替わります。
- ・ フォルダを作成し、階層構造でファイルを管理することができます。
- ・ アイコン表示に設定した場合、ファイルはサムネイル表示(可能な場合のみ)されます。
- ・ 自動更新の設定を行うと、他のメンバーによる変更を自動で反映できます。
- ・ アイコン左肩の赤い星印は、未読ファイルを表しています。
- ・ アイコン右肩の  は、SP7Chat ヘリンクしていることを表しています

②ファイルの移動(コピー)

- ・ SP7 グループ間又は他フォルダやデスクトップとの間でファイルをドラッグ&ドロップすることにより移動又はコピーできます。
- ・ SP7 グループへ移動する時は、移動先の SP7 グループの鍵で自動的に暗号化されます。

③ファイル(F)

1) アップロード

選択したローカルのファイルをアップロードします。

2) ダウンロード

選択したファイルをローカルにダウンロードします。

2) 削除

選択したファイルを削除します。

3) フォルダ作成

選択したグループ・フォルダ内に新規のフォルダを作成します。

4) 名前変更

選択したファイル・フォルダの名前を変更します。

5) 親フォルダへ移動

選択したファイルを親フォルダに移動します。

6) 暗号化、復号

選択したファイルを暗号化、復号します。

7) 承認

承認申請されているファイルを承認します。

8) メール送信

メーラーを起動し、選択したファイルを添付します。

9) プロパティ表示

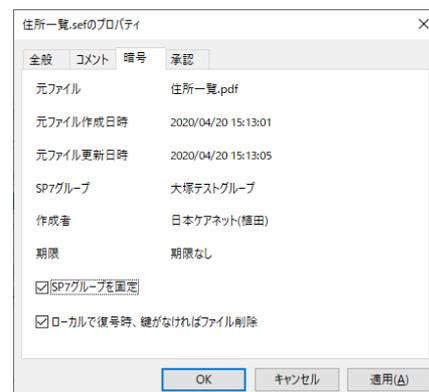
選択したファイル・フォルダのプロパティを表示します。
(ファイルのサイズ、更新日時、コメント、暗号状態、承認状況等が表示されます)

承認作業(下記⑬に説明あり)ができます。

※標準で暗号タブの「SP7グループを固定」にはチェックが入っています。この状態では、他のSP7グループやフォルダにコピーできません。コピーを行う場合はチェックを外して下さい。

10) アプリケーションの終了

・ SP7Box を終了します。



④表示(V)

1) 表示切替

・ アイコン表示、詳細表示等、表示方法の変更をします。

2) 並べ替え(O)

・ 名前順、更新日時順等、表示順序を変更します。

3) 詳細表示項目の設定

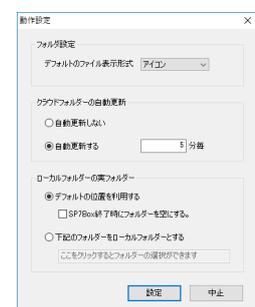
・ 詳細表示時の表示項目を設定します。

- 4) クラウド・サービス表示項目設定
 - ・ SP7Chat 画面左上のクラウド・サービス表示部に表示する項目を設定します。
- 5) SP7 グループ表示項目設定
 - ・ SP7Chat 画面左側の SP7 グループ表示部に表示する項目を設定します。
- 6) 項目チェックボックス
 - ・ ファイルを複数選択する場合に使用します
- 7) ステータスバー
 - ・ SP7Box 画面下部のステータスバーの表示・非表示を設定します。
- 8) 詳細/プレビュー
 - ・ 選択したファイルやフォルダの詳細情報を右側にプレビュー画面で表示します。
フォルダを選択した場合は、中のファイルの情報が表示されます。
クリックで表示の ON/OFF (SP7 グループ単位の設定) を切り替えます。
- 9) 最新の状態に更新 (R)
 - ・ SP7 サーバから、SP7 に関する最新の情報を取り込み反映します。
- 10) 月単位の絞込み表示
 - ・ 選択している SP7 グループで作成月単位ごとにファイルを表示します。
- 11) SP7 グループ詳細表示 (SP7 の⑭詳細と同じ)
- 12) 管理履歴
 - ・ 制限容量の変更などの管理履歴を表示します。

⑤設定 (0)

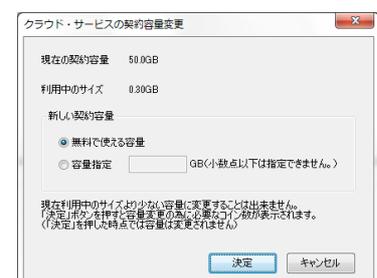
1) 動作設定

- ・ デフォルトのファイル表示形式の設定、他メンバーの操作によりクラウドのフォルダー内の表示が変わったとき自動更新するかどうか (する場合は間隔も) の設定、ローカルフォルダーの実際の保管場所の設定を行います。



2) クラウド・サービスの設定

- ・ クラウド・サービスの契約容量と契約期限の変更を行います。操作にはコインが必要ですが、内容により必要コイン数は変わります。
契約容量は、SP7Box において、自分が管理者となっている SP7 グループで使用できる容量の合計値です。



3) SP7 グループの設定

- ・ 任意の SP7 グループにおいて使用できる容量を制限することができます。



⑥ヘルプ (H)

バージョン情報 (A)

- ・ インストールしている SP7Box のバージョンを表示します。



⑦クラウド／ローカル表示切替

- ・ クラウド上の SP7Box 領域と自 PC 内部のローカル領域の表示切替を行います。

⑧SP7 アイコン

- ・ このアイコンをクリックすると、SP7 の画面が前面に表示されます。

⑨SP7Box アイコン

- ・ このアイコンをクリックすると、SP7Box のバージョン情報が表示されます。

⑩クラウド・サービス欄

- ・ 利用できるクラウド・サービスの一覧が表示されます。複数のサーバーを同時に使用する場合に複数のクラウド・サービスが表示されます。
- ・ 新規欄の赤字は、新規（未読）ファイルの数を表しています。
- ・ クラウド・サービスの右クリックで以下の作業ができます。
 - ・ 契約容量の変更
 - ・ 表示項目の設定
 - ・ 管理履歴の表示

⑪SP7 グループ欄

- ・ 選択されているクラウド・サービスで使用できる SP7 グループの一覧が表示されます。
- ・ SP7 グループをクリックすると、右の選択されているペインが切り替わります。
- ・ 新規欄の赤字は、新規（未読）ファイルの数を表しています。
- ・ SP7 グループの右クリックで以下の作業ができます。
 - ・ 未読数を 0 にする（未読が 0 以外のときのみ有効）
 - ・ 表示項目の設定
 - ・ SP7 グループの制限容量の設定（管理者となっている SP7 グループのみ）
 - ・ SP7 グループ詳細表示（SP7 の⑭詳細と同じ）
 - ・ ルートフォルダのプロパティ（使用中のサイズ等の表示）
- ・ SP7 グループの中のフォルダの右クリックで以下の作業ができます。
 - ・ 未読数を 0 にする（未読が 0 以外のときのみ有効）
 - ・ フォルダを削除

- ・フォルダ名の変更
- ・フォルダのプロパティ表示

⑫ファイル検索

- ・右側の検索ボタンをクリックすると、入力された文字列をファイル名に含むファイルが、サブフォルダも含め全て表示されます。
- ・検索ボタンを再度クリックすると絞り込み状態が解除されます。

⑬ファイルの操作

- ・ファイルを右クリックすると以下の操作ができます。
開く（実行）、表示形式、表示順、最新状態に更新、新着マークのクリア、ダウンロード（アップロード）、クラウド間コピー、親フォルダへの移動、削除、フォルダ作成、ファイル名変更、メール添付、SP7Chat にリンク、ファイルを申請、プロパティ表示

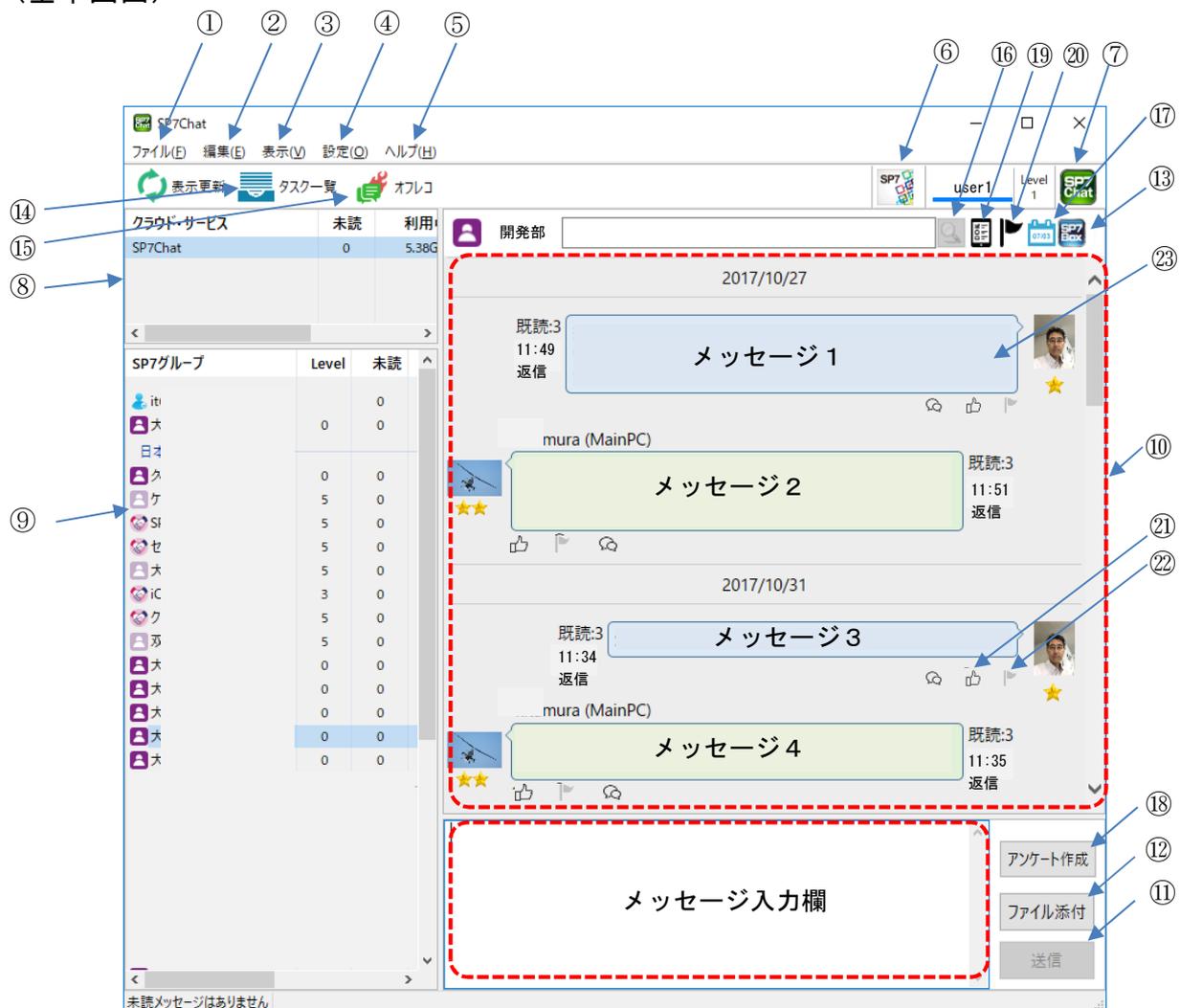
※承認申請作業手順

- 1) 申請者がファイルを右クリックし、「ファイルを申請」を選択
- 2) ファイルが申請中モードになる（表示は何も変わりません）
- 3) 承認者が当該ファイルを選択
- 4) 承認者が上部の「ファイル」をクリックし、「ファイルを承認」を選択

SP7Chat は、クラウド経由の会話やファイルのやりとりを、完全に暗号化したセキュアな状態で行うチャットツールです。

同じ SP7 グループのメンバー間で安全にチャットを行うことができます。

(基本画面)



便利な機能「返信文」とタスク管理

チャット画面ではメッセージが時系列に表示されるため、様々な話題に関する会話が交錯し把握が難しくなります。そこで同じ話題をひとつにまとめて表示・発言することで、分かり易く管理できる機能を装備しました。

メッセージ横の「返信」をクリックすることで、その話題に関する専用の画面「返信文」が表示されます。その中での会話は一連のものとして管理され、いつでもまとめて表示できます。

また、その一連の会話をタスクとして名称をつけて登録することで、いつでもタスク名による検索が可能となり、さらに便利に利用できます。

①ファイル(F)

1) チャットログファイルへの保存

- ・表示中のグループのチャットの内容をログファイルに保存します。
- ・ログファイルをダブルクリックすると、保存した時点のチャットの内容が閲覧用のチャットログの表示画面に表示されます。

2) 閉じる(C)

- ・表示されている SP7Chat 画面を閉じます。但しバックグラウンドではそのまま動作しています。

3) アプリケーションの終了(X)

- ・アプリケーションを終了させます。

②編集(E)

1) 切り取り(T)

- ・メッセージ入力欄で選択されている文字を切り取ります。

2) コピー(C)

- ・選択されているメッセージや文字列をメモリにコピーします。

3) 貼り付け(P)

- ・メモリにコピーした文字列を貼り付けます。

4) 削除(D)

- ・選択されているメッセージや文字列を削除します。

5) 未読数を 0 にする

- ・選択した SP7 グループの未読メッセージ数を 0 にします。

③表示(V)

1) 文字サイズ

- ・チャット文字のサイズを変更します。

2) ステータスバー

- ・SP7Chat 画面下部のステータスバーの表示・非表示を設定します。

3) クラウド・サービス表示項目設定

- ・SP7Chat 画面左上のクラウド・サービス表示部に表示する項目を設定します。

4) SP7 グループ表示項目設定

- ・SP7Chat 画面左側の SP7 グループ表示部に表示する項目を設定します。

5) 最新の状態に更新(R)

- ・ SP7 サーバから、SP7 に関する最新の情報を取り込み反映します。

6) SP7 グループ詳細表示(D)

選択されている SP7 グループの詳細を表示します。

- ・ 自分が管理者となっている SP7 グループの場合、以下の作業ができます。

- ・ メンバーの追加・除外
- ・ SP7 グループの削除
- ・ SP7 グループ名の変更
- ・ 準管理者の設定

準管理者になるメンバーを設定します。

準管理者になるとファイル削除などの権限が追加されます。

- ・ 他ユーザーが管理者となっている SP7 グループの場合、以下の作業ができます。

- ・ SP7 グループからの脱退
- ・ SP7 グループの未承認



7) タスク一覧表示(T)

- ・ 登録されているタスクの一覧を表示します。
- ・ タスクをダブルクリックすることで、タスク（やり取り）の内容とメッセージ書込み用の画面（返信文画面）が表示されます。
- ・ 絞り込み機能で、表示されるタスクを限定できます。
- ・ 各ボタンで以下のことができます。

新規タスク…新たなタスクの作成

削除…タスクの削除（タスク登録が外れるだけで会話自体は残ります）

タスク名変更…タスク名の変更

備考登録…タスクに対する備考の登録

タスク印刷…タスク全体の印刷

- ・ タスクの初期登録は会話表示画面から「タスクとして登録」ボタンで行います。
- ・ やり取りが全て終了したタスクは「完了」をチェックすることで絞り込み表示に活用できます



④設定 (O)

1) 動作設定 (S)

- ・メッセージが既読になるまでの時間、メッセージの確認間隔を設定します。

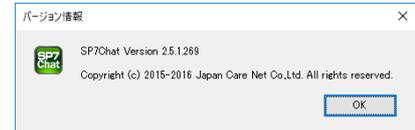
2) 表示色の設定...

- ・チャットの文字色、背景色を設定します。

⑤ヘルプ (H)

バージョン情報 (A)

- ・インストールしている SP7Box のバージョンを表示します。



⑥SP7 アイコン

- ・このアイコンをクリックすると、SP7 の画面が前面に表示されます。

⑦SP7Chat アイコン

- ・このアイコンをクリックすると、SP7Chat のバージョン情報が表示されます。

⑧クラウド・サービス欄

- ・利用できるクラウド・サービスの一覧が表示されます。複数のサーバーを同時に使用する場合に複数のクラウド・サービスが表示されます。
- ・未読欄の赤字は、未読メッセージの数を表示しています。
- ・クラウド・サービスの右クリックで以下の作業ができます。
 - ・契約容量の変更
 - ・表示項目の設定
 - ・管理履歴の表示

⑨SP7 グループ欄

- ・選択されているクラウド・サービスで利用できる SP7 グループの一覧が表示されます。
- ・SP7 グループをクリックすると、右のメッセージ欄が切り替わります。
- ・未読欄の赤字は、未読メッセージの数を表示しています。
- ・SP7 グループの右クリックで以下の作業ができます。
 - ・未読数を 0 にする (未読が 0 以外の場合のみ有効)
 - ・タスク一覧の表示
 - ・表示項目の設定
 - ・SP7 グループの制限容量の設定 (管理者となっている SP7 グループのみ)
 - ・SP7 グループ詳細表示 (SP7 の⑭詳細と同じ)
 - ・この SP7 グループで SP7Box を表示

⑩メッセージ欄

- ・右側に自分の送信分、左側に他のメンバーの送信分が表示されます。
- ・送信者名、送信時間、既読者数も表示されます。

- ・「既読」をクリックすると、誰が何時閲覧したかが表示されます。
- ・「返信」をクリックすると、その話題専用の会話画面が表示されます。
- ・メッセージ欄の下部には、送信した時刻が表示されます。
- ・会話表示画面で登録されたメッセージには、メッセージ欄下部に  が表示されます。会話の最後のメッセージの場合は、 が表示されます。
- ・タスク登録されている場合は、メッセージ欄の下部にタスク番号が表示されます。

⑪送信ボタン

- ・メッセージ入力欄に入力された文章を送信します。文章は上のメッセージ欄に表示されます。

⑫ファイル添付ボタン

- ・ファイルを送信することができます。選択ウインドウから送信したいファイルを選んでください。
- ・ファイルをドラッグし、メッセージ入力欄にドロップすることでも送信できます。

⑬SP7Box 起動ボタン

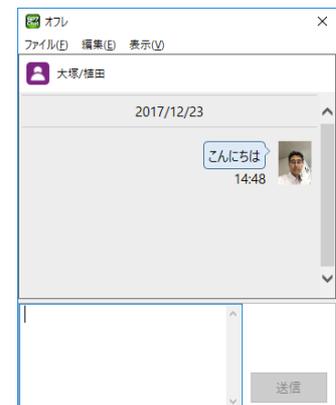
- ・SP7Box が起動され、選択されている SP7 グループの内容が表示されます。

⑭タスク一覧

- ・選択されている SP7 グループで登録されているタスクの一覧を表示します。
(③表示メニューの 8) と同じ)

⑮オフレコチャット

- ・メンバーが 2 名のみのグループに限り、メッセージを伝えした後、自動的にそのメッセージが消去されるオフレコ画面が使用できます。
- ・送信側では、受信側がメッセージを表示すると自動的にそのメッセージが消去されます。
- ・受信側では、メッセージを表示した画面を閉じたときにそのメッセージが消去されます。従って、再度オフレコ画面を見てもメッセージは表示されません。
- ・この画面では、ファイルの送信、メッセージのクリップボードへのコピーはできません。

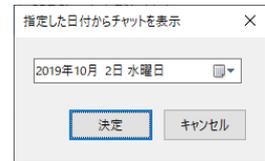


⑯メッセージ検索

- ・検索ボタンをクリックすると、テキスト入力欄に入力した文字列を含む最も日付の新しいメッセージを表示します。
- ・上下のスクロールで更にその文字列を含む前後のメッセージを表示します

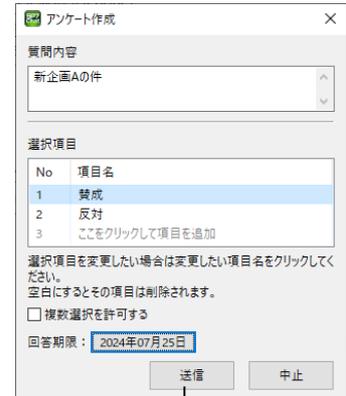
⑰日付指定による検索

- ・指定した日付（指定日のメッセージが無い場合は指定した日以降で最も近い日）のメッセージを先頭に表示します。

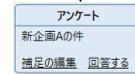


⑱アンケートを作成

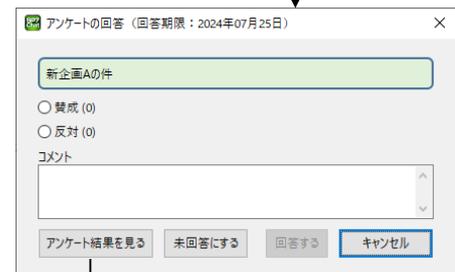
- ・アンケートを作成し、メッセージと同様に送信します。グループのメンバーが回答することで、アンケートを収集できます。



- ・送信されたアンケート（メッセージ）補足を追加できます。



- ・アンケート回答画面



- ・アンケート結果画面



⑲アンケート検索

- ・アンケートだけを絞り込んで表示します。

⑳メッセージ絞り込み

- ・フラグが ON になっているメッセージだけを絞り込んで表示します。

㉑「いいね」の付与

- ・クリックすると「いいね」が ON となり、再度クリックすると OFF になります。

②フラグの設定

- ・クリックするとメッセージのフラグが ON となり、再度クリックすると OFF になります。後で絞り込み検索することができます。

③承認申請機能

- ・送信したものがファイル（書類）の場合、その内容についての承認申請ができます。

[申請→承認の手順]

- 1) 申請者がファイルを右クリックし、「ファイルを申請」を選択
- 2) ファイルの横に「申請中」と表示される
- 3) 承認者が、ファイルの横に表示された「申請中」をクリックし、承認タブの中の「承認する」ボタンをクリック
- 4) ファイルの横の「申請中」が「承認」に替わり完了

***** A I チャットサービス機能 *****

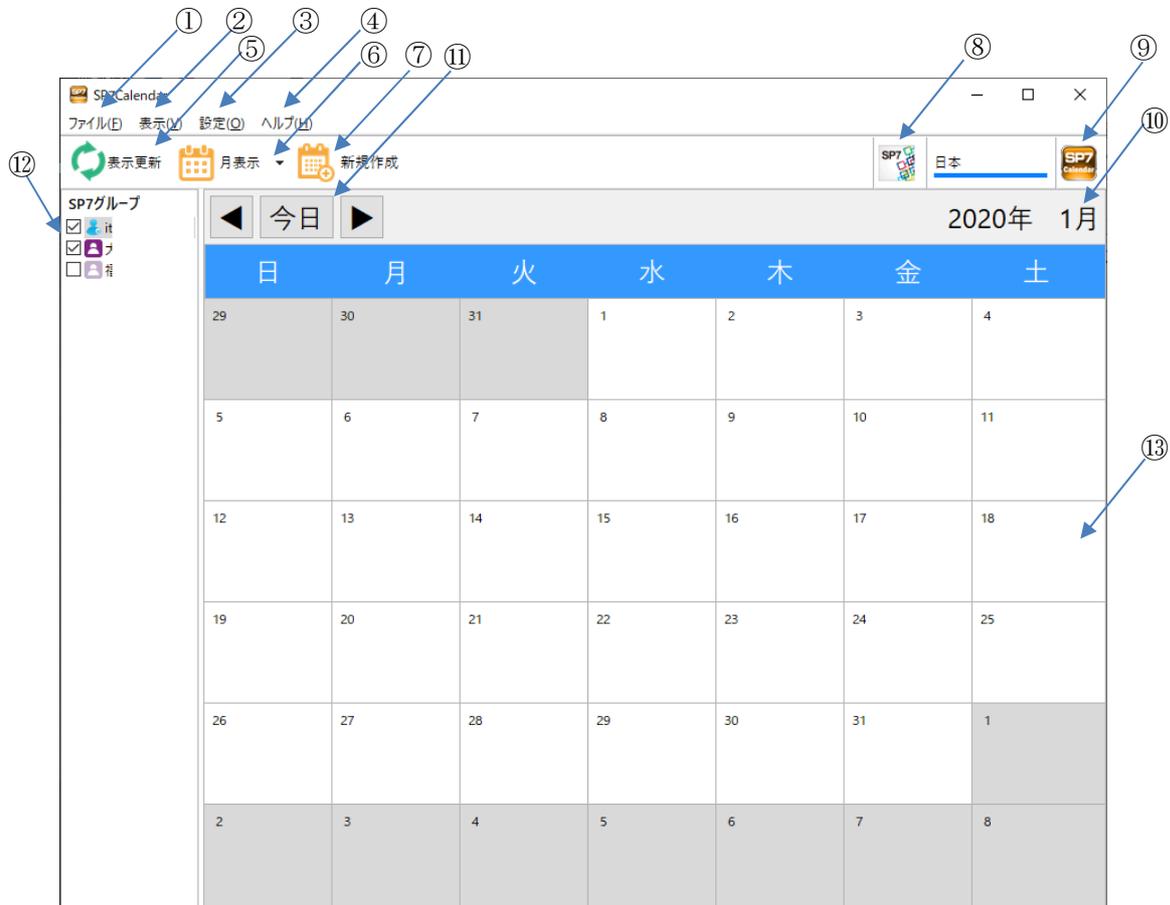
SP7Chat では ChatGPT (GPT-4o) を使用した A I チャットサービスを利用することができます。

SP7_AI というユーザーとペア（1対1）のグループを作成し、そこに書き込みを行えば ChatGPT が返事をしてくれます。

SP7Calendar は、所属するグループ別のスケジュール管理を、完全に暗号化したセキュアな状態で行うツールです。

同じ SP7 グループのメンバー間で安全にスケジュールを共有することができます。

(基本画面)



①ファイル(F)

1) 印刷

- ・月表示形式又はスケジュールリストを印刷します。

2) アプリケーションの終了(X)

- ・アプリケーションを終了させます。

②表示(V)

1) 表示形式の切り替え

- ・月表示…1 カ月分のスケジュールをカレンダー形式で表示します。
- ・週表示…1 週間分のスケジュールを時間帯にして表示します。
- ・スケジュールリスト…2 カ月分のスケジュールを日付順に表示します。

2) 最新の情報に更新(R)

- データを再検索して最新のスケジュールを表示します。

注) 枠内に表示しきれないスケジュールは表示されません。

③設定 (0)

1) 動作設定

週の開始曜日、表示スケジュールの自動更新のタイミングを設定します。



2) 色設定

文字色、背景色を設定します。



④ヘルプ

アプリケーションのバージョンを表示します。

⑤表示更新

データを再検索して最新のスケジュールを表示します。

⑥表示形式

表示形式の切り替えをします。

- ・月表示…1 カ月分のスケジュールをカレンダー形式で表示します。
- 週表示…1 週間分のスケジュールを時間帯にして表示します。
- スケジュールリスト…2 カ月分のスケジュールを日付順に表示します。

⑦新規作成

新規のスケジュール登録画面が表示されます。

ここで内容を入力し「保存して閉じる」をクリックするとスケジュールが登録されます。

日付は当日が表示されます。

下部のクリップマークの欄は、SP7Box からファイルをドラッグ&ドロップで添付することができます。

クリップマークをクリックすると SP7Box の対象グループ画面が開きます。



⑧SP7 アイコン

- ・このアイコンをクリックすると、SP7 の画面が前面に表示されます。

⑨SP7Calendar アイコン

- ・このアイコンをクリックすると、SP7Calendar のバージョン情報が表示されます。

⑩表示年月

表示されているデータの年月です。月表示またはスケジュールリストの時は、直接入力して表示内容を変えることもできます。

⑪表示日付変更

表示されるデータを、前後または当日を含む範囲に変更することができます。

⑫表示するグループ選択

チェックボックスにチェックの付いているグループの情報が全て表示されます。メンバー非表示設定のグループは緑字で表示されます。

⑬スケジュール表示欄

- ・既に登録されているスケジュールをダブルクリックすると詳細な情報が表示されます。ここで登録履歴閲覧、削除、編集が可能です。編集時に添付できるファイルは、グループ欄に含まれるグループで暗号化されたものだけです。

スケジュール

編集 削除 履歴

6:00 12:00 18:00

件名 店長会議

グループ 大

状態

開始日時 2024年7月12日 10:00

終了日時 2024年7月12日 12:00

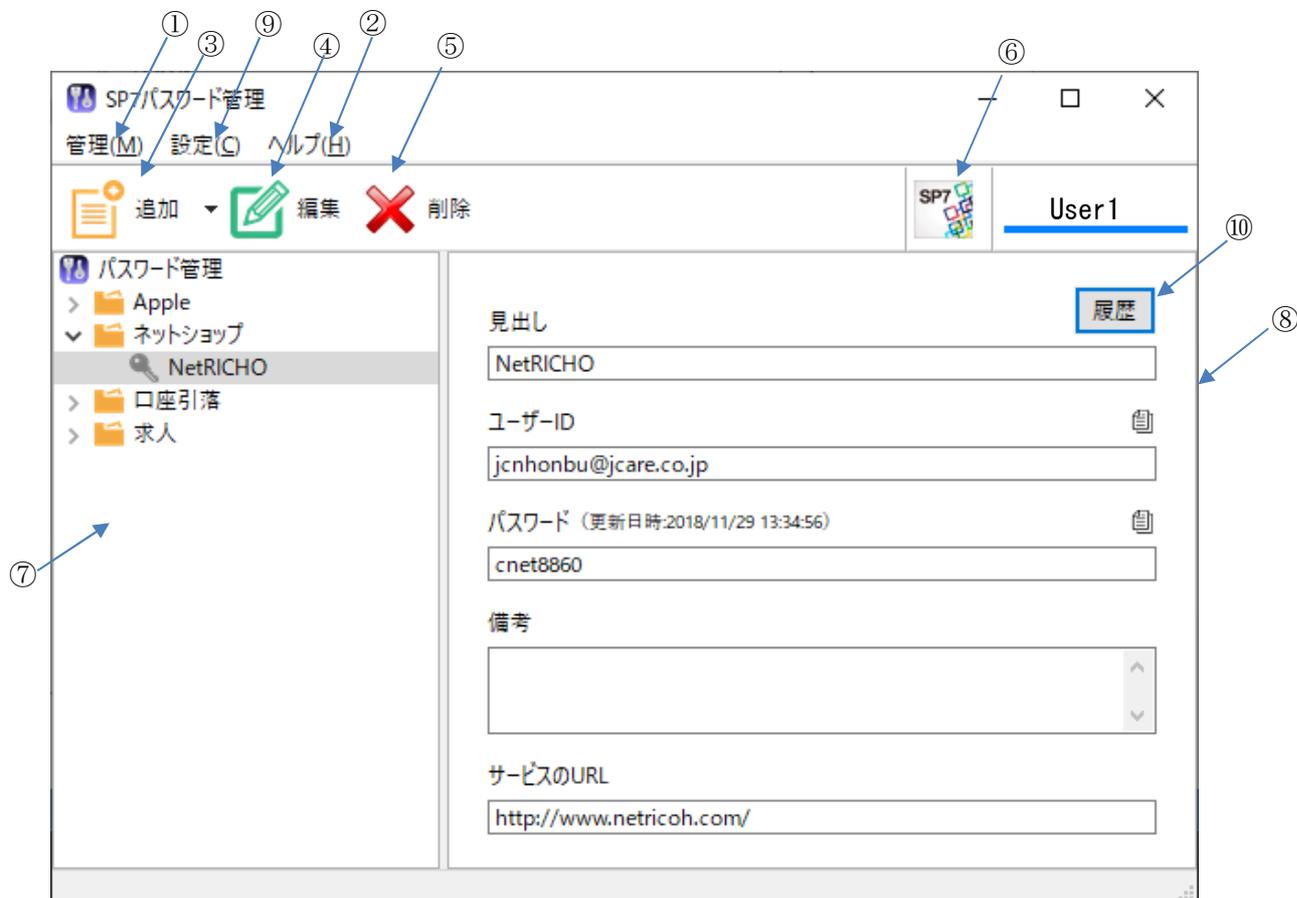
繰り返し

詳細

- ・空白部分をダブルクリックすると新規のスケジュール登録画面が表示されます。「⑦新規作成」と同様ですが日付はクリックした日が表示されます。

SP7 パスワード管理は、Webサービス等で使用する様々な ID やパスワードを完全に暗号化した状態で一元管理するツールです。

基本画面)



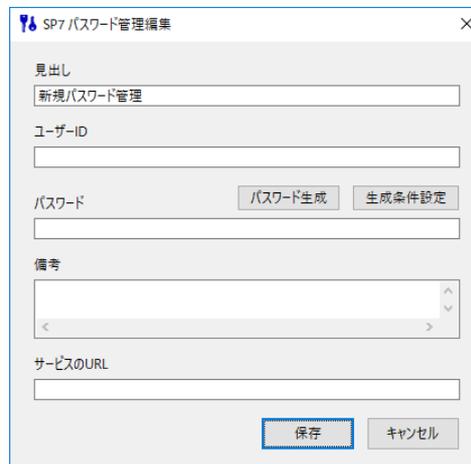
①管理 (M)

1) 項目を追加

- ・ カテゴリ追加…種類別に管理するためのフォルダを追加します。
- ・ パスワード情報追加…ID、パスワードなどの情報を登録します。

「パスワード生成」ボタンをクリックすると、生成条件に従い自動的にパスワードを生成し表示します。

生成条件は、「生成条件設定」ボタンをクリックし表示される画面で設定出来ます。



2) 編集

- ・ カテゴリが選択されているときは、カテゴリ名を編集する画面が表示されます。
- ・ パスワード情報が選択されているときは、パスワード等を編集する画面が表示されます。

3) 削除

- ・ カテゴリが選択されているときは、カテゴリ及びそのカテゴリ内のパスワード情報を全て削除します。
- ・ パスワード情報が選択されているときは、そのパスワード情報を削除します。

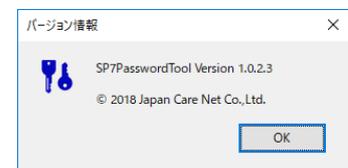
4) アプリケーションの終了(X)

- ・ アプリケーションを終了させます。

②ヘルプ(H)

バージョン情報(A)

- ・ インストールしている SP7 パスワード管理ツールのバージョンを表示します。



③追加

- ・ ①管理(M)の「項目を追加」と同様で、カテゴリ・パスワード情報の追加を行います。

④編集

- ・ ①管理(M)の「編集」と同様で、カテゴリ・パスワード情報の編集を行います。

⑤削除

- ・ ①管理(M)の「削除」と同様で、カテゴリ・パスワード情報の削除を行います。

⑥SP7 アイコン

- ・ このアイコンをクリックすると、SP7 の画面が前面に表示されます。

⑦パスワード管理構成表示欄

- ・ 先頭の“>”、“v”アイコンをクリックすることで折り畳み状態を変更します。
- ・ カテゴリ名をダブルクリックすることで折り畳み状態を変更します。
- ・ パスワード情報をクリックすると、右側に登録されている情報が表示されます。
- ・ カテゴリ名・パスワード情報を上下にドラッグ&ドロップすることで、表示順序や構成を変更できます。

⑧パスワード情報表示欄

- ・ 選択されたパスワード情報の内容が表示されます。
- ・ サービスの URL をクリックすると、ブラウザが起動され、その URL が表示されます。
- ・ 右側の  アイコンをクリックすると、クリップボードにユーザーID 又はパスワードをコピーします。ブラウザで貼り付けて使用することができます。

⑨設定

- ・パスワードをコピーした後にクリップボードをクリアするまでの時間を設定します。

⑩履歴

- ・パスワード等の情報を変更した履歴を表示します。